

2015年2月17日

## ■ 英国の公的機関ブリティッシュ・カウンシルとの協働による高品質なレッスン

**「ヤマハ英語教室」新コース**  
**Yamaha English Academy**

ヤマハイングリッシュアカデミー

～2015年5月より、吉祥寺、池袋の2拠点で展開開始～

株式会社ヤマハミュージックジャパン（本社：東京都港区 社長：土井好広）は、英国の公的な国際文化交流機関であるブリティッシュ・カウンシル（所在地：東京都新宿区 駐日代表：ジェフ・ストリーター）との協働により、「ヤマハ英語教室」の新たなコースとして『Yamaha English Academy（ヤマハイングリッシュアカデミー）』を開設します。当社が長年培ってきたノウハウを軸に、ブリティッシュ・カウンシルがネイティブの専任講師の配置やカリキュラム監修を行ない、それぞれの強みを活かした新たなレッスンを展開します。本コースの展開は、2015年5月より吉祥寺と池袋の2拠点にて開始し、2020年までに首都圏をはじめ大都市圏を中心に60拠点での展開を目指します。

## &lt;背景&gt;

「ヤマハ英語教室」は、幼児から小学生を主な対象とした英語教室です。1987年にヤマハ株式会社が事業を開始、2013年からはヤマハ株式会社の100%出資子会社である株式会社ヤマハミュージックジャパンが教室運営を行ってきました。現在、全国約1,500教室で、約66,000名が在籍しています。「ヤマハ英語教室」は、子どもの成長に合わせ、幼児期から英語特有のリズム感を体得して耳から自然に英語を覚えることと、“伝えたい”という意志を育むことを重視したカリキュラムを特徴としており、自らの意志で英語を話せる子どもたちの育成に力を注いできました。

一方ブリティッシュ・カウンシルは、1934年の英国における創立以来、世界の人々が知識や経験を共有できる機会を創出することを目指し、世界100以上の国と地域で英語教育と文化交流に携わってきました。長年培ってきた英語教授のノウハウとグローバルネットワークを活かして、世界複数の国で教育担当省庁との協働プロジェクトを実施するなど、コミュニケーション言語として実際に使える英語力の育成に尽力しています。

近年、日本での子どもの英語教育を取り巻く環境は変化しており、2011年には小学5,6年生において英語が必修となりました。さらに今後は小学3,4年生への英語必修化も検討され、小学生のうちから英語によるコミュニケーション能力の素地を養うことが目指される中、これからの子どもたちには、グローバルな視野を持ち、自分の意志を明確に伝える言語力や会話力が求められています。また、英語教育に対するニーズも多様化し、実践で使える英語力の習得への期待が高まっています。



このたび開設する『Yamaha English Academy』は、こうした環境を踏まえて、英語教育における高い実績と専門性を持つブリティッシュ・カウンシルと協働して、小学生英語教育市場に対する新たなチャ

レンジとして新設するコースです。「英語をコミュニケーションのツールとして自然に身につける」という両者共通の教育理念に基づき、当社が長年培った子ども英語教育のノウハウを軸として、ブリティッシュ・カウンシルが国際的な英語教授資格を有すネイティブの専任講師の配置やカリキュラム監修を行ないます。また今後、オリジナル教材の開発や研修システムの作成においても協働していく予定です。コミュニケーションで実際に使える国際共通語としての英語を習得するカリキュラムにより、国際社会で通用する人材の育成に貢献することを目指します。また、この度の協働で得る新たなノウハウを従来のコースに効果的に活かしていくことで「ヤマハ英語教室」全体のさらなる品質向上と事業拡大を図ってまいります。

本コースは、当社の直営センターとして新たに開設する吉祥寺の拠点と、当社の子会社が運営する「ミュージックアベニュー池袋」の2拠点で、初年度の展開を開始します。

## ＜ブリティッシュ・カウンシル駐日代表ジェフ・ストリーター氏コメント＞

この度の協働の機会を嬉しく思っております。ブリティッシュ・カウンシルは、質の高い専任講師の配置、および、新しいカリキュラム・英語教材の監修を通じて、生徒さんがより実践的な英語を学べる機会の提供を支援し、ヤマハミュージックジャパンの英語教育の質の向上に貢献します。

## ＜コースの概要＞

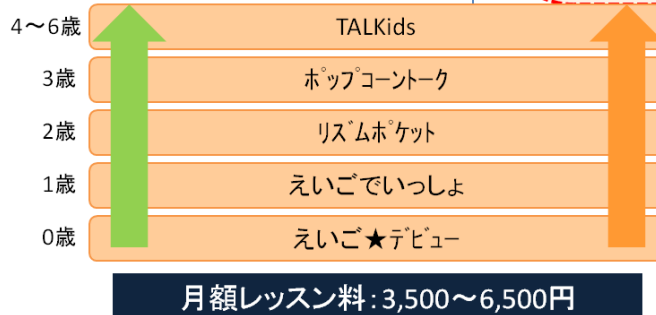
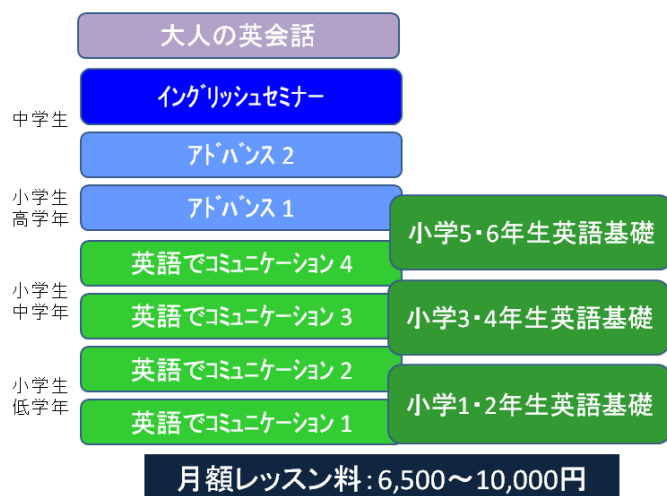
- 展開クラス :

| クラス            | 対象                   | 内容  | レッスン時間                   | レッスン形態                 | 月額<br>レッスン料※       |
|----------------|----------------------|---|--------------------------|------------------------|--------------------|
| 小学生<br>入会クラス   | 小学<br>1～6年生          | 英語習得を目的としたクラス<br>(1～2年生、3～4年生、5～6年生の3クラス) | 60分/回<br>(月3回、<br>年間36回) | 10名までの<br>グループ<br>レッスン | 15,000円<br>(税抜)    |
| 留学/帰国<br>子女クラス | 海外在住<br>経験のある<br>小学生 | 英語のレベルを維持するための<br>クラス                     | 80分/回<br>(月3回、<br>年間36回) | セミプライ<br>ベートレッ<br>スン   | 20,000円<br>(税抜) 予定 |

※入学金、教材費、施設費別途

- 講師 : 国際的な英語教授資格を有すブリティッシュ・カウンシルのネイティブ講師
- 展開拠点 : 吉祥寺(2015年5月開設予定)、池袋(ミュージックアベニュー池袋)
- 展開時期 : 2015年2月より生徒募集開始、5月よりレッスン開講
- 初年度目標 : 生徒数130人
- コースの特長 :
  - ・コミュニケーションのツールとして実際に使える英語を習得し、総合的な英語力を伸ばす
  - ・高い指導力と専門性を持ったネイティブ講師によるレッスン
  - ・ブリティッシュ・カウンシルの監修による高品質なレッスンプログラムと教材

現 ヤマハ英語教室コース



『Yamaha English Academy』開設後の「ヤマハ英語教室」コース体系

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 橋本、矢幡

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト [http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)  
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン 事業開発部 Eプロジェクト

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

TEL 03-5488-5473

FAX 03-5488-5066

## 【参考資料】

### 【株式会社ヤマハミュージックジャパン 概要】

株式会社ヤマハミュージックジャパンは、ヤマハ株式会社の 100%出資子会社として 2013 年に設立、ヤマハの主要事業である楽器、音響機器などの国内における卸販売や楽器の輸入販売、音楽・英語教室の運営を行っています。日本国内のお客様に「音・音楽」に関するあらゆる製品と総合的なサービスを提供しています。

当社は、本事業を通じて人々のより豊かな暮らしに貢献することを目指しています。サービスの品質向上と専門性のさらなる強化によって、お客様の音楽・教育・文化に関する幅広いニーズに的確にお応えすることで、社会的な使命と責任を果たしていきます。

公式ホームページ：<http://www.yamahamusicjapan.co.jp/>

- 名 称：株式会社ヤマハミュージックジャパン
- 本 社：〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11
- 設 立：2013 年 4 月
- 代表者：代表取締役社長 土井 好広

### 【ブリティッシュ・カウンシル 概要】

ブリティッシュ・カウンシルは、1934 年に設立された英国の公的な国際文化交流機関です。世界 100 以上の国と地域で英国と諸外国の文化交流活動を推進しています。日本では 1953 年より活動を開始し、2013 年に日本創立 60 周年を迎えました。教育と文化を通じて、英国と日本を結ぶ架け橋になることを目指しています。

公式ホームページ：[www.britishcouncil.or.jp](http://www.britishcouncil.or.jp)

#### <GLOBAL>

- 名 称：ブリティッシュ・カウンシル
- 本 部：英国・ロンドン
- 創 立：1934 年
- 代表者：チーフ・エグゼクティブ キロン・ディヴァン
- 総 裁：エリザベス二世女王陛下

#### <日本>

- 名 称：ブリティッシュ・カウンシル
- 所在地：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 1-2
- 創 立：1953 年
- 代表者：駐日代表 ジェフ・ストリーター